

Tokyo働き方改革宣言



東京都知事 小池百合子 書

従業員が意欲と能力を十分発揮して生産性の向上を図り、仕事と生活の調和がとれる働き方が実現できる環境整備を推進します。

平成31年3月18日
ライオンハイジーン株式会社

目標

働き方の改善

社員一人ひとりが限られた時間の中でも最大限の成果を追求する職場を作り、時間外労働一人あたり月平均時間を10%削減します。

休み方の改善

気兼ねなく前向きに休暇を取得できる職場を作り、全社員が有給休暇取得7日以上を目指します。

取組内容

働き方の改善

- ①フレックス制度の活用を促進します。
- ②在宅勤務制度を導入します。
- ③管理職によるマネジメント力を強化して業務の進め方を改善します。
- ④新たな人事制度(スーパーフレックス、勤務間インターバル制度)を検討します。

休み方の改善

- ①有給休暇の取得状況が見える化し従業員への働きかけを行います。
- ②計画的な年次有給休暇制度を導入し運用します。
- ③積極的に休暇を取得できるような職場風土を作ります。
- ④時間単位有給休暇制度の導入を検討します。